

【公報種別】特許法第17条の2の規定による補正の掲載

【部門区分】第6部門第3区分

【発行日】平成22年5月13日(2010.5.13)

【公表番号】特表2009-531782(P2009-531782A)

【公表日】平成21年9月3日(2009.9.3)

【年通号数】公開・登録公報2009-035

【出願番号】特願2009-502979(P2009-502979)

【国際特許分類】

G 06 Q 50/00 (2006.01)

G 06 Q 30/00 (2006.01)

【F I】

G 06 F 17/60 1 5 0

G 06 F 17/60 3 2 6

【手続補正書】

【提出日】平成22年3月29日(2010.3.29)

【手続補正1】

【補正対象書類名】特許請求の範囲

【補正対象項目名】全文

【補正方法】変更

【補正の内容】

【特許請求の範囲】

【請求項1】

オンラインアクティビティからユーザプロファイルを決定する方法であって、ユーザプロファイルスコアを決定するための、カテゴリーに対応する、複数のパラメータを定義する、複数のカテゴリーに対する複数のモデルをエンティティにおいて記憶する段階と、

前記エンティティにおいて、前記ユーザと前記エンティティとの間のオンラインアクティビティを含む少なくとも1つのユーザ事象情報を受け取る段階と、

前記ユーザ事象情報を、対象を特定する複数のカテゴリーに分類する段階と、

カテゴリーに対するユーザプロファイルスコアを生成するために、前記カテゴリーに基づいてモデルを選択する段階と、

選択された前記モデルからのパラメータを前記ユーザ事象情報に適用することによって、前記カテゴリーに対する少なくとも1つの、前記カテゴリーの対象におけるユーザの関心を示すユーザプロファイルスコアを生成する段階と、

を含む方法。

【請求項2】

新しいパラメータ及び規則を含む少なくとも1つの新しいモデルを追加して拡張性を提供するようにする段階と、

前記エンティティにおいて事象情報を受け取る段階と、

ユーザプロファイルスコアを生成するために前記新しいモデルを選択する段階と、

選択された前記新しいモデルからの前記新しいパラメータ及び規則を前記ユーザ事象情報に適用することによって、カテゴリーにおいて少なくとも1つのユーザプロファイルスコアを生成する段階と、

を更に含む、

請求項1に記載の方法。

【請求項3】

前記ユーザ関心スコアに基づいて前記ユーザに広告を提供する段階を更に含む、

請求項1に記載の方法。

【請求項 4】

前記パラメータは、前記ユーザ事象情報がどのくらい最近に発生したかに基づいて前記ユーザ関心スコアに対する入力を提供する近時性次元パラメータを含む、
請求項 1 に記載の方法。

【請求項 5】

前記パラメータは、前記カテゴリーにおけるユーザの関心を予測するために前記ユーザ事象情報の有効性に基づいて前記ユーザ関心スコアに対する入力を提供する強度次元パラメータを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 6】

前記パラメータは、前記ユーザ事象情報の発生頻度に基づいて前記ユーザ関心スコアに対する入力を提供する頻度次元パラメータを含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 7】

ユーザスコアを生成するためにモデルを選択する前記段階が、ターゲティング目標に基づいてモデルを選択する段階を含み、

少なくとも 1 つのユーザ関心スコアを生成する前記段階が、前記ターゲティング目標に対するユーザ関心スコアを生成する段階を含む、

請求項 1 に記載の方法。

【請求項 8】

前記ターゲティング目標がブランド広告を含む、

請求項 7 に記載の方法。

【請求項 9】

前記ターゲティング目標がダイレクトレスポンス広告を含む、

請求項 7 に記載の方法。